

2019 年度冬 経営学部留学生実地見学ツアー

<日時>2020 年 2 月 12 日（水）

<場所>雪印メグミルク海老名工場（神奈川県海老名市）

アサヒビール神奈川工場（神奈川県南足柄市）

<内容>

横浜国立大学経営学部にて在籍する留学生交流行事の一環として留学生とそのチューター生を引率し、雪印メグミルク海老名工場、アサヒビール神奈川工場を訪問しました。

市乳工場として国内最大級の規模を誇る雪印メグミルク海老名工場においては、生乳から牛乳になってパッキングされるまでの一連の工程を見学する事ができました。また、お天気にも恵まれ、工場から丹沢連峰、富士山を望む事ができました。アサヒビール神奈川工場においては、仕込み工程や貯酒工程等、こだわりのビールの製造工程を見学し、また、展示物においてアサヒスーパードライを始めとする、主力製品の歴史についても学ぶ事ができました。容器のリサイクル活動等、アサヒビールの CSR についても学習しました。

今回のツアーを通じ、経営学部留学生達が日本企業に対する理解を深めた事はもちろん、学生同士の相互理解も深まり、経営学部留学生たちの YNU 生活がさらに実り豊かなものとなる事が期待されます。

以上

<見学の様子>

チャーターバスで移動。



雪印工場受付エリアで記念撮影。



雪印製品の試食。新商品は花粉症に効果有。



工場からの富士山の眺め。



アサヒビール工場にて。



ビール生産工程の見学。



※未成年の飲酒は固く禁じています（ちなみに、今回該当者はいませんでした）。